

事業所名 小規模多機能居宅介護「笑楽日」・グループホーム「風楽里」

運営推進会議 開催報告書

開催日時	令和6年12月18日	風楽里アルコーブにて
当日あつまって頂いた委員の皆様		議 題
利用者	2人	1 活動状況報告
利用者家族（風楽里）	1人	スライドショー
// （笑楽日）	1人	2 身体的拘束適正化検討委員会
知見者	1人	3 風楽里 笑楽日 外部評価について
市職員	1人	4 ご意見 ご報告
地域包括支援センター	1人	
地域住民の代表者	1人	
事務局	2人	

1 利用者様の日常の様子を、活動状況報告書を読みながら報告しました。

事務局・・・令和6年10月から12月までの日常の様子です。

気候も良くなり、外出する機会も増え、また、運動会などの季節行事もいくつか行いました。

包括支援センター・・・季節感が味わえる行事が多くていいですね。

事務局・・・施設内にもみじの木があり、毎年とても色よく紅葉しご利用者様からも好評で季節のうつろいを感じて頂いています。

ご家族・・・インフルエンザの予防接種について、以前は笑楽日の利用者も施設で打っていただけかと思うのですが、今はされていないのです？

医療機関との日程を調整することがなかなかできず、連れていくことが難しいこともあります。

事務局・・・現在は提携医の訪問日程とワクチンの確保の都合上、笑楽日は長期連泊されている方など、特別な理由のある方のみ対応させて頂いております。

ワクチンの接種を強制はしておりませんので、お忙しい中ご不便をおかけいたしますが、ご家庭の方で調整して頂けると助かります。

2 身体拘束適正化検討委員会

事務局・・・現在、風楽里の方では何名か、移動に車椅子を使用してみえる方がいらっしゃいますが、車椅子を使用されていても、常時使用はせず、あくまで車椅子は移動の手段としてとらえて、普段の生活では椅子に乗り移って、過ごして頂くようにしています。椅子に変わるにより褥瘡の防止や、まわりの目からの配慮、ご本人の自由を奪わないよう配慮しています。

また、その方の状態に合わせて、必要な方にはフットレスト（足置き）を外し、足で漕いで頂く事で自分の行きたい方向へ行けるようにするなどの

対応も取っています。

包括支援センター・・・車いすのメンテナンスはどうされていますか。

事務局・・・定期的なメンテナンスは受けていませんが、何か不具合があった際には福祉用具事業者へ見て頂くようにしています。また、劣化もしますし、モデルチェンジもしていると思いますので、時期を見て新規購入も検討しています。

ご家族様・・・寝たきりの方でも動かれる方の場合、ベッドからの転落防止などの目的で身体拘束をすることはありますか？

事務局・・・寝たきりの方や、その他の方でも夜間よく動かれる方、転落の危険がある方の場合でも身体拘束は行っておりません。ご本人の動きを察知できるようセンサーを活用したり、寝る時の位置を工夫したりするなどし、対策を講じています。拘束をすることで二次的な外傷や危険も生まれると思いますので、拘束は行いません。

### 3 風楽里外部評価

委員の方から頂いたご意見をまとめ、ご質問の回答をさせて頂きました。

#### 笑楽日外部評価

スタッフ自己評価をまとめ、それをもとにミーティングにて事業所評価を行いました。

その結果をまとめ、次年度の改善計画を立てました。

そちらも参考しながら地域かかわりシート①の評価を委員の方々にお願いをしたいと思います。返信は1月末まででお願いいたします。

以上 令和6年度 第5回 運営推進会議の報告とさせていただきます。

次回は2/19(水)を予定しております。

報告者 登立